

□ 要請番号 (JL53917B04)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
南アフリカ共和国	G208 科学		個別	新規	2年	・ 2018/1 ・ 2018/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

科学技術省

2) 配属機関名 (日本語)

フォーテア大学・科学館

3) 任地 (東ケープ州が・セホナケ郡アリス) JICA事務所の所在地 (プレトリア)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 10.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は南アフリカで稼働する35の科学館の一つで、フォーテア大学に付属している。2004年から始まって現在の建物
は2011年に日本大使館の援助によって建設された。同国では多くの公立校において理科実験室が十分に整備されてお
らず、生徒は近隣の科学館を訪問し、理科実験授業を受けている。同配属先でも生徒の受け入れ及び近隣校を訪問し、物
理・化学などの実験授業や科学展示品の説明、サイエンスショーを行っている。支援対象は近隣の60の中・高等学校。
年間約12000人の生徒を対象としており、年間予算は約500万円(2016年)。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

南アでは、アパルトヘイト政策下で黒人層に対する理数科教育が施されず、アパルトヘイト終焉20年以上を経た現在で
も理数科教育が立ち遅れており、技術者や熟練労働者育成に結びついていない。配属先は様々なプログラムにおいて教
員や学生に対する教育や、アウトリーチプログラム等で地域への科学振興を図っているが、科学館そのものは展示物や
スタッフも少なく、プログラムの円滑な運営に支障をきたしている。科学実験を始めとする理科教育プログラムの改善
や展示物を充実を通して、より良いサービスを提供するためにも、ボランティアの派遣が必要とされている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しな
がら活動を進めます)

ボランティアは配属先同僚と共に以下の活動を行う。

1. 新たなサイエンスショー等の開発、実施
2. 新規展示品、設計図、説明書等の開発
3. 効果的な科学館プログラム実施のためのスタッフ支援
4. その他、配属先が依頼する科学館の運営にかかる業務

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

パソコン、プリンタ、スキャナ、コピー機、ラミネーター、実験用各種センサー、工作機械(旋盤等)、各種工具

4) 配属先同僚及び活動対象者

マネージャー(男性40代)、秘書、事務各1名、講師スタッフ4名、ボランティア数名(20代男性、女性)
学生(16-18歳)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（大卒） 備考：配属先スタッフと同レベル

[性別]：（男性） 備考：治安上の理由

[経験]：（社会経験）2年以上 備考：組織に属して活動をおこなうため

[参考情報]：

- ・理系出身者であると望ましい

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖湿潤気候） 気温：（5～40℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（不安定）

【特記事項】